

現代日本論基礎講読「研究法入門」

図書館見学実習

田中重人 (東北大学文学部准教授)

[テーマ] 図書館書庫の使いかた

1 図書館見学

- 10:30 に図書館入口に直接集合
- 学生証（図書館入館証）をもってくること

見学内容と目的：

- (1) 2号館の経済統計コーナーの官庁統計等の配置を理解する
- (2) 2号館の和雑誌の配置を理解する
- (3) 書庫の使いかたについて講義と見学
- (4) 書庫で分類番号から関心分野を探し、書棚から自分の関心のあった図書を選ぶ
- (5) 図書貸出
- (6) 解散

[課題] 自分の興味のある本を1冊以上探す。探した本について、カウンターで借り出しの手続き

- 図書館内の資料所在と配列を把握する
- 書庫内の本の分類はどのようになっているか?
- 分類記号・請求記号の仕組み
- 静かに、節度を守って探索すること

東北大学附属図書館では、学部生が本館書庫を利用するには、「書庫利用ガイダンス」を受ける必要がある。今回の授業はこのガイダンスを兼ねているので、受講することで、書庫に入れるようになる(明日から)。

2 今後の予定

10/30 は大学祭のため休講。

11/6 は、工事のため、教室を133講義室に変更(この日だけ)。なお、並行して集中講義「日本語学習者のための文章表現・理解教育法」(石黒圭先生)が開講(11/2-6)されるので、集中講義を受講する人は、そちらを優先すること。

11/13 は、大学生協文系書籍店の見学実習。集合は、通常通り、授業観察室に10:30。

3 宿題

図書館から自分の興味のある本を1冊以上借出し、書誌情報と内容、自分の研究にとってどういう点で役立ちそうかをまとめて提出(A4用紙1枚、10/30 ㇔切。提出先は、研究室の田中のレターケースか、電子メール)。

11/6 授業時に、図書現物と、目次部分のコピーを持ってくること。

文献

国立国会図書館 (n.d.) 「国立国会図書館分類表」 <http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/ndl_ndlc.html>

東北大学附属図書館 (2012) 『「レポート力」アップのための情報探索入門』 <<http://www.library.tohoku.ac.jp/literacy/kisochishiki.html>>